|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(2)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年1月13日　週間祈りカード | | | | | |
| △産業宣教  永遠の産業の背景(創 1:28) | △レムナント伝道学  レムナントの学業の始まり  (使 17:1, 18:4, 19:8) | | △核心  ヨセフが見た答えの永遠(創 37:1-11) | | △散らされた弟子たち  永遠とつながる宣教の働き(使 8:1-4, 26-40) |
| □序論\_刻印(根、体質)  刻印されたとおり根をおろすので、刻印が一番重要だ。  1.至急なこと- 7・7・7(Ⅱコリ10:4-5)やぐらを祈りで建てなさい。私の中で暗闇のやぐらが崩れる。霊的に難しい方々は集中しなさい。神様のやぐらが私に建ってこそ、神様の旅程と道しるべに従って行くことができる。  2.必要なこと-皆さんは正確なミッションを、レムナントにはタラントを発見するのだ。  3.重要なこと-目標  1)神の子どもとなる特権が与えられた。  2)これが答えとして来ることが力だ。  3) OURこのときから、ただ、他の人を生かす唯一性、教会を生かして世界を生かす再創造が出て来る。  序論に集中すれば、競争者はいない。OURのシステムが作られるためだ。みなさんが答えを受ければ地域、教会、次世代みな生かされる。祈り24しなさい。健康のために呼吸祈りをする方々は、安らかに少し吸い込んで、止めずに、はるかにたくさん息を吐き出せば良い。からだと霊を生かす祈りを24すれば良い。すると神の国のことが成し遂げられる25の答えが来る。まことの力の人は競争しなくても良い。永遠だ。  □本論\_永遠の産業  聖書にある永遠の答えとその産業を見つけなさい。  1.創1:1-13、27を見つけなさい。  1)みことばで万物を創造された。  2)そして、創造の力が私に臨む。  3)人間にだけ神のかたちを植えた。これが神様の目標であった。  2.創1:28地を従えて支配せよ。  1)すべての万物、獣の名を付ける知恵を与えられた。  2)征服せよ（従えよ）  3)支配せよ。統治だ。  神様が人間に与えらえた初めての御声だ。  3.創2:1-18  1)根本的な祝福-エデンの園　2)自然に関する祝福  3)家庭の祝福を与えられた。  □結論\_創3、6、11  神のかたちをエデンの園で奪われた。ネフィリムになって、崩れるバベルの塔を築いた。今も続いている。自ら救われることができないので、キリスト中に入れば生かされる。  1.サタン-光の御使いとして現れた。良いことばで倒そうとする。  2.勝つことができる道は、ただ-イエス・キリストだ。  3.キリストの御名で当然、回復しなければならない。宗教家ができない。必然だ。霊的問題を止める答えを教会に与えられた。絶対だ。本当に始めなさい。 | レムナント学業の始まりは、勉強して祈るのではなく、祈りながら勉強しなさい  □序論  1.レムナントは答えが今、来るのではなく、刻印されている。  2.生活を通して刻印されたことが根をおろす。  3.刻印されて、根をおろしたことで結果が出て、体質となる。  □本論  1.創1:27-28(根本的なやぐら、旅程、道しるべ)  1)初めから私たちに神のかたちを植えた  2)いのちを与えて、従えよと言われた。  3)最初から与えられたのが光の経済だ。  2.7人-やぐら、旅程、道しるべ  1)創41:38 「神の霊の宿る者」が先だ  2)ホレブ山で神様の御声を聞いた。  3)サムエルの一言も落とされず、戦争がなかった。  4)Iサム16:13これからできていたダビデは最高の王になった。  5)霊(世の中) -２倍の霊をくださいと言った。  6)ダニ1:8-9ダニエルチームがイザヤの契約を握って心を定めた。  7) 1,3,8パウロが会堂でキリスト、神の国、ただ聖霊を教えた。  3.絶対やぐら  1) Onlyが発見できるように  2) Uniquenessになるように祈りなさい。  3) Re-creationなるようにしなさい。これがレムナントの基準だ。  □結論  1.器準備  1) 1千やぐらを建てる準備と  2)三つの庭がある神殿、  3)私が献げる献金で世界福音化と教会を生かすように祈りなさい。  ダビデは幼い時に契約を握ったその日から祈った。  2.霊的サミットに先に行くのだ。  3.今から7・7・7やぐらを続けて祈りで積みなさい。 | | □序論\_ヨセフにあった大きな傷  1.傷は重要な始まり  1)がん-人を殺す霊的ながん  2)道-福音を正しく知って味わえば傷は道になる。  2.そのために簡単に霊的サミットになった-RT7の道(霊的サミットにに)  3.答え  1) 24-どこでも祈りを味わうことができる答え  2) 25-どこでも答えを受けて、すべての人を通して神様の計画発見  3)永遠の答え発見  □本論\_ヨセフが持っていたこと  1.永遠のことを所有-永遠の嗣業  1)夢-契約を所有しているので夢にも出て来た  2)内容-世界福音化する具体的な夢  3)確信-世界福音化のために呼ばれる。ミッション   |  | | --- | | 7・7・7祈りを味わっていれば正確な契約が来る。味わって待ちなさい。答えが来れば挑戦しなさい。 | | 伝12:11神様のみことばはよく打ち込まれた釘のようだ。  イザ22:22-24よく打ち込まれた杭の上にイスラエルのすべての栄光がかかる。「私は世界を生かすサミットだ」と考えれば良い。 |   2.永遠の答え所有-永遠の作品  1)創39:1-6 7・7・7を味わっていれば作品が出て来る。主がすべてのことに、あなたとともにおられるのだな。  2)創40:1-23監獄-契約の永遠の答えを味わう作品を作る旅程  3)創41:1-38夢のゆえにファラオに会って、総理になったヨセフ  3.永遠の遺産-永遠の未来所有  1)創45:1-5神様が237、5000種族の門を開けられた。神がいのちを救うために先に遣わされた。  2)創50:10-21お兄さんは私に悪を行ったが、神様は私に良いこととしてくださった。レムナントがいつも味わう力  3)創50:24-26イスラエル民族が戻るとき、私の遺骨を持って帰ってほしい。  □結論\_今から始めなさい  1.何を-7・7・7祈り  2.どのように  1)プラットフォーム-永遠の嗣業がプラットフォームになるように祈り。  2)見張り台-永遠の答えと作品が光を放つ見張り台になるように  3)アンテナ-永遠の遺産である、全世界を生かすアンテナを立てなさい。  3.なぜか  1)至急　2)契約と祈りの中でタラント発見  3) 237-5000とならせなさい。  △本当に神様のことを発見すれば働きが起こる。皆さんの力は必要ない。神の霊が宿る者が必要だ。 | | □本論  1.他の人が見るとき、絶対不可能なことがある。  1)それゆえ、神様が奴隷、捕虜として送られた  2)今現在は属国  3)これから流浪の民として送られる  -絶対不可能だが世界化される道 (使11:19)  2.絶対問題がある所-簡単に話せば霊的問題  皆さんがすべきことが癒やし  世界化を越えた福音化  1)使8:4-8サマリア 病んだ者を癒やし  2)使8:26-40エチオピアの宦官  3)使13,16,19医師が治すことができない病気を治してしまった。  3.絶対不信仰、これが  会堂、この頃の言葉でいうと学校、そして講堂も出て来る。  未来化するのだ。  1)当為性　キリストという単語が出て来たのだ。  2)そして、ものすごい答え 礼拝-安息日  3)実際の答え-神の国のこと  こういうことを見てパウロが入ったのだ。今年、何箇所か絶対やぐらを建てる、祈りをしてみなさい。 |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(2)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2024年1月14日　週間祈りカード | | | | | |
| △区域メッセージ第２週  金土日時代の急務な準備と永遠(マコ 3:13-15) | | △聖日１部  永遠の光の経済(使 2:43-47) | | △聖日２部/国内外伝道委員会献身礼拝  過去、現在、未来を変えた永遠の答え(使 3:1-12) | |
| □序論  1.三つの庭-多民族が来て24休むことができる教会システム  2.祈り-タラント:レムナントに祈りを教えてこそ真のタラント発見するようになる。  3.24,25,永遠:どこにいても24になって、答えを受ける25、他の人を生かす作品が出てくる永遠だ。  □本論  1.Ⅱコリ10:4-5私たちの中にサタンのやぐらを壊す必要がある。  1)創3:15創3章のやぐらが入っているので15節を教えてあげる必要がある。  2)Iヨハ3:8 「神の子が来たのは悪魔のわざ打ち破るためだ」  3)使3:6 「私にあるものをあげよう。ナザレのイエス・キリストの名によって立ち上がり、歩きなさい」  4)使1:1-3,8 「キリスト、神の国、しかし（ただ）聖霊」を私たちの次世代に教えてあげる必要がある。  2.中にやぐらが建てられる必要がある。  1)プラットフォーム-あらかじめ作られる必要がある。  2)見張り台-他の人に光を照らすことができる見張り台が建てられるのだ。  3)アンテナ-他の人と疎通すべきなので、神様と疎通して世界と疎通できるのだ。  3.タラントは神様が与えられることなのに見つけられない人が多い。  1) Heavenly -上から与えられることを教えてあげるべきだ。  2) Thronely -それよりもっと御座のことを教えてあげるべきだ。  3) Eternally -永遠に持続しなければならないことを教えてあげるべきだ。  □結論  1.小学-暗唱　小学生には聖書暗唱をたくさんするようにすれば良い。ユダヤ人は暗唱をたくさんするが、韓国がただ一つも受けることができていないノーベル賞をユダヤ人は1/3を受けた。  2.中高-フォーラム(読書)中高生が来れば、読書フォーラムをたくさんすれば良い。中高生は人生の始まりなので、とても複雑で大変で、だますことが多い。親にも話をあまりしない。  3.大学-科学　大学生は自分をたくさん包装する。それゆえ、とても福音的ながらも、医学的で科学的なことを聖書的に話す必要がある。  4.重職者-霊的サミット　重職者は、無条件に霊的サミットになって、神様が与えられる力を受けるべきだ。  5.教役者-やぐら　教役者はやぐらを建てる働きだけをすれば良い。すべての副教役者が生活が大変で、やぐらを作れない実情だ。祈る必要がある。  6.青年-体験　青年たちはこのまま出て行けば勝てない。それゆえ、祈って答えを受けて体験をさせる必要がある。  7.多民族-傷　多民族は傷があるのに隠す。この傷を解決するのが金土日時代だ。 | | □序論\_カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋の契約を信じれば良い。  1.カルバリの丘の契約は何か。  2.オリーブ山で何を語られたのか。  3.マルコの屋上の部屋では、どんなことが起こったのか。  △一度は考えなければならない。体験する必要もなくて、信じれば良い  ほとんどの信徒が、カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋に関心がない。一番重要なことなのに関心がない。カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋の契約を説明してあげる必要がある。  □本論\_光の経済  1.永遠の始まり(オリーブ山)-霊的サミットになりなさい。  1)キリストから知るべきだ(使1:1)  2)神の国のこと(使1:3)  3)しかし（ただ）聖霊の満たしを受ければ力を受けて地の果てまで証人になる(使1:8)  2.永遠の作品-マルコの屋上の部屋で起こったこと  1)神様の力-体験せずに神様が聖霊の力でともにおられることを信じる必要がある。この信仰で光の経済が回復し始める。  2)世界化される組織- 15か国が集まった(使2:9-11)  3)正確な未来-息子や娘は預言(みことば伝達)し、老人は夢を見て、青年は幻を見る(使2:17-18)  3.永遠の遺産-光の経済  1)伝道する者を助けること  2)伝道する教会に献金すること  3)次世代が世界宣教することができるように教えること  □結論\_光の経済回復  1.アブラハム  あなたの子孫によって国々が祝福を受けるという神様の約束が信じられなかったので、行く所ごとに問題が起こった。みことばを悟ったら、光の経済を回復してくださった。神様が、あなたが見て踏む地をあなたに永遠に与えると言われた。そのときから、アブラハムは祭壇を築き始めた(創13:18)  △皆さんが受ける祝福はお金ではなく、単なる経済でもなくて、光の経済だ。  2.ガイオ-すべての伝道者の家主  3.私のような人だけいれば教会になるのか、今週に考えてみなさい。  △私は礼拝を正しくしているのか。なぜ私は献金ができないのか。この考えだけをしたが、神様が答えを与え始められた。今週の皆さんの祈りだ。「光の経済を回復させてください」 | | 午後三時の祈りの時間に-朝、昼、夜に10分ずつだけ祈っても、癒やされて答えが起こる。祈りができるくらいゆっくり呼吸して祈れば良い。  過去、現在、未来を変えなければ、ここで死ぬ。永遠の答えを神様が与えられたのだ。  生まれつき足の不自由な人であったこと-運命  毎日-そこに座っていたので皆が知っている。この足の不自由な人をペテロが立て起こしたのだ。  □序論  1.肉体的、物質的な献身でない、足の不自由な人を立て起こす霊的献身したペテロ  2.運命を変えてしまった　3.権威祈り(御名) -イザ7:14、ヨハ14:14  □本論\_三つの日程表  1.祈りの日程表  1)使1:3やぐら、旅程、道しるべ続けて祈り  2)使3:1祈りの日程表があったペテロ、ヨハネ  3)使2:46-47(24,25,00)毎日、答えが来る時刻表  2.伝道の日程表-小さなことだけでも祝福を受ける。  1)キリストの御名が初めて証しされる所に働き  イザ7:14その名はインマヌエル、ヨハ14:14わたしの名で祈りなさい。  暗闇がぶるぶる震える名前だ。  2)だれもできないこと  3)イエス・キリストの御名を持った者は、だれでもすることができる。  △私はどのように伝道すれば良いのか。私の状態に合うように組んでみなさい。ものすごい働きが起こる。この祝福を体験すれば良い。  3.癒やし日程表-イエス・キリストの御名でだれでも祈れる  1)使3:1-12ペテロが、以前から見て祈って適切なタイミングにナザレのイエス・キリストの名によって起きて歩きなさいと言った  2)使8:4-8サマリアに行ってイエス・キリストの御名で  3)使13:5-12パウロはここでナザレのイエス・キリストの御名で  4)使16:16-18悪霊につかれた人にナザレのイエス・キリストの御名　によって  5)使19:8-20ティラノの病気の者がナザレのイエス・キリストの御名で癒やし  □結論\_準備  1.金土日時代  1)癒やしメッセージ-イエス・キリストの御名によって祈るのに、どのように病人が癒されるのか体験してみなさい。1:1より、集まって礼拝する時に働き(金)  2)連合-一つになってレムナントが道を見ることができるように(土)  3)答え(流れ)を見ることができるべき(日)  2.三つの庭(24,25,00) -多民族、病んだ者が来て24できる教会、子どもたちの庭  3.私たちの証拠は三つだ。カルバリの丘でキリストがすべての問題を解決された。呪い、わざわい、暗闇、運命を終わらせた。オリーブ山でミッションを伝達したのだ。マルコの屋上の部屋で力を体験するようにさせたのだ。これで世界福音化するようにさせるのだ。 | |